

令和7年度 長崎県高等学校新人体育大会フェンシング競技大会実施要項

1. 主 催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会 長崎県フェンシング協会
2. 主 管 長崎県高等学校体育連盟フェンシング競技専門部
3. 日 時 令和7年11月8日(土)～9日(日)
 - 8日 9時00分～監督会議
 - 9時20分～審判会議
 - 9時30分～試合開始(フルーレ個人戦および団体戦)
 - 県民体育大会少年の部
 - 9日 9時00分～試合開始(エペ・サーブル個人戦および団体戦)
 - 県民体育大会成年の部
4. 会 場 長崎県立諫早商業高等学校 サブアリーナ 諫早市宇都町8番26号
5. 参加資格
 - 1) 参加者は、長崎県高等学校体育連盟及び県フェンシング協会に加盟している生徒で、当該競技実施要項により、参加資格を得た者に限る。
 - 2) 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者で、1・2年在学生徒に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
 - 3) 団体戦の編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
 - 4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住などにより止むを得ない場合は、長崎県高体連会長の許可があればこの限りではない。
 - 5) 参加者はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - 6) 参加資格の特例については長崎県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。
 - 7) その他は、大会申し合わせ事項による。
 - 8) 感染予防対策に関する健康チェック表の提出を求める文章を削除
6. 参加申込
 - 1) 申込締切日 令和7年10月24日(金)
 - 2) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入捺印の上、当日持参するとともに、新人戦参加申込ファイルをe-mailにて送信すること。
 - 3) 申込先 長崎県立長崎工業高等学校 四元 純一
e-mail 送信先: yotsumoto0785@news.ed.jp
7. 参加費 団体戦 4,000円
個人戦 団体戦出場に関係なく1名につき 500円
参加費は、大会初日の受付時にお支払いください。
8. 競技方法
 - 1) 個人戦はプール戦とダイレクトエリミネーション方式で行う。
 - ①プール戦は、各試合(マッチ)5本先取とする。
 - ②ダイレクトエリミネーションは、各試合3セット15本先取とする。
 - ③参加選手数等により、競技方法を変更する場合がある。

2) 団体戦はプール戦で行う。

3種目とも1チーム3～5名の編成とし、3名（＋リザーブ1名）による45本先取のリレー方式とする。

※詳細は FIE（国際フェンシング連盟）の競技規則に準ずる。選手は2種目まで出場できるが、エペとサーブルの両方には出場できない。勝率が同じ場合は指数により順位を決定する。

9. 引率・監督について

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。

(2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

10. 競技規則

（公社）日本フェンシング協会規則を準用するが、一部（公財）全国高等学校体育連盟フェンシング部の申し合わせ事項を適用する。

11. 表 彰

(1) 団体3位・個人3位までに賞状を授与する。

(2) 団体各種目の優勝校は第50回全国高等学校選抜フェンシング大会及び第40回九州高等学校選抜フェンシング大会の出場権を得る。

また、今年度は全国選抜フェンシング大会が50回記念大会のため47都道府県エントリーが可能であるが、第40回九州高等学校選抜フェンシング大会時に九州ブロックに空きが出た場合、各県2位チームによる代表決定戦が行われる。

（R7.7月九州専門委員長会議にて決定事項）

(3) 優勝旗はフルーレ団体で優勝した学校に授与される。

12. そ の 他

(1) 参加申込書に記載されている生徒個人情報について

大会競技プログラムへの掲載、競技結果については学校名及び氏名・性別・学年・成績（競技記録）を公表する。

(2) 競技中の疾病、傷病などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、必ず健康保険証を持参すること。

(3) 選手は必ず引率責任者により引率され、引率責任者は選手の行動に対して責任を負うものとする。

(4) 競技中の服装について

ア マスク、ユニフォーム、プロテクターは350N以上に適用しているものであれば使用できるが、ほつれ・破れのないものを必ず使用すること。

イ 頭髮は肩にかからないようにすること。

ウ ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるよう（太さ1cm以上）に記入し、同一校に同姓の者がいる場合は識別できるまで名をつける。

(5) ベンチの入場者は、当該種目監督および登録選手とする。

(6) 剣で床を突かないこと。曲りの修正は備え付けの板上で行うこと。

